

タイトル	富士山に農鳥が現れました
日にち	4月17日(金)
場所	富士山
内容	<p>富士山に「農鳥（のうとり）」が現れましたので、お知らせします。 4月に入り暖かい日が続き、雨の影響もあり、例年よりも一足早く姿を表しました。</p> <p>市内では多くの場所から農鳥が確認できますので、お気に入り場所を見つけて、撮影してみたいはいかがでしょうか。</p> <p>○農村公園からの富士山</p>  <p>撮影時：4月17日（金） 9時半頃</p> <p>【農鳥（のうとり）とは？】 4月下旬～5月にかけて出現する 7合目～8合目標高 3,000mあたりの鳥の形状をした残雪。農鳥が出る頃に種籾（たねもみ）を苗間に下ろし、それが卵型になったら田植えをする目安としていた。今は農作業が早まって、実際には農鳥が出現する頃に田植えを行うのが実態。（富士八海をめぐる：博物館刊より）</p>

【いつ頃から？】

文化十一年（1814）に完成した『甲斐国志』や、同じ時期に書かれた『隔搔録（かくそうろく）』に農鳥の記述がある

近年の富士山の農鳥（のうとり）記録

2009年（平成21年）	6月7日
2010年（平成22年）	5月21日
2011年（平成23年）	5月13日
2012年（平成24年）	6月4日
2013年（平成25年）	5月24日
2014年（平成26年）	6月3日
2015年（平成27年）	4月6日
2016年（平成28年）	5月12日
2017年（平成29年）	5月11日
2018年（平成30年）	5月11日
2019年（平成31年／令和元年）	4月25日
2020年（令和2年）	5月14日
2021年（令和3年）	5月18日
2022年（令和4年）	4月29日
2023年（令和5年）	5月1日
2024年（令和6年）	4月25日
2025年（令和7年）	4月25日
<b>2026年（令和8年）</b>	<b>4月17日</b>

\* 農鳥は「のうとり」と読む 関東圏は濁音になるが、郡内は濁らない。

問合せ	富士山課	担当者名	樋口	連絡先	内線474
備考					